



幕引きの秋 裁判員制度 10・20 集会 ～インコ獅子奮迅アルバム日記～

場所：日本弁護士会館講堂クレオ

17:45



今回は、大運動主催でなく、「憲法と人権の日弁連をめざす会」主催だからインコも受付。名前「裁判員いらなインコ」住所「インコのお山」周りからは「おお～インコが字を書いている」「なかなか達筆じゃ」と賞賛の嵐むふっ！だって、人間界に来る前にお勉強してきたんだもん！！胸につけている赤いリボンはスタッフの印。目立つように右と左と両方につけてもらっちゃった。

17:50



ロビーで販売されているインパクト出版発行の『2010 死刑廃止年報日本のイノセンス・プロジェクトをめざして』を購入。他にも本日のメイン講師の池田先生の著書『死刑の〔昭和〕史』『逆徒「大逆事件」の文学』『虚構のナチズム』『ルカーチとこの時代』『天皇』が並んでいる。ふっふ～ん。知性派インコは全部持ってるもんね（積ん読だけになっているってのは内緒だけど…）

17:55



「きゃ～インコちゃん。久しぶり！」と抱きついてきた彼女。インコは初めて彼女に会ったとき、中学生かと思ったんだ。でも、大学生と聞いてびっくり！今でも高校生にしか思えないぞ！！人の年はインコにはわからん。

18:00



インコ、あこがれの池田教授に会えてちょっと緊張、かなり嬉しい！
ああ～君が有名なインコ君かね。
先生にお会いできて光栄です。
さっき、インパクト出版の深田君から聞いたけど、私の本はすべて持ってくれているとか。ありがとう。読んだ感想を聞かせてもらいたいね。
……インコ、人間の言葉、喋られません

18:05



開会あいさつ
集会司会の藤田正人弁護士（憲法と人権の日弁連をめざす会事務局担当）
実は彼とインコは遠縁の関係にあるんです。
写真をよく見て、どことなく似ているでしょ？

集会中の勇姿



司会：インコ、そろそろ出番だ！
インコ：うん、お兄ちゃん
司会：返事は「はい」、
いまは公の場だから、藤田先生と呼びなさい
インコ：はい、藤田先生おじちゃん
47000人の聴衆ってすごいね！！

ババンパンパン（扇子を叩く音）

ここに取り出しましたる1本の傘
これには「ストップ！ 裁判員制度」と書かれております。
インコがこの傘の上で3つのボールを回しながら、踊ります。
東海地区では、地裁前や市役所前でも拍手喝采でございます。
さて、さて、見事決まりましたら、おひねりは
「裁判員制度はいらない！ 大運動東海連絡会」までよろしく！



おひねり、あまり飛ばなかったので、
「裁判員制度はいらない！ 大運動」のため
に自ら集めます。
主催団体代表といえども容赦しません。
高山先生！ おひねりよろしく。
（実は、インコはメイン講師の池田教授からも
もらったのだ）

集計で一万円札が40枚も入っていた →
欣喜雀躍・興奮インコ！
まさに現金鳥



こうしたインコの活躍で集会は大いに盛り上がり！！ 最後はインコの表彰式で締めくくられた。



表彰状
裁判員いらなインコ殿
あなたは「みんなの感覚でつぶそう！ 裁判員制度」のために
邁進されました。その努力に敬意を表しここに表彰いたします。
裁判員制度はいらない！ 千葉県実行委員会

インコの活躍を一目見ようと集まった人々で埋め尽くされた会場→



* インコのマネージャーからのお知らせ

このインコ通信第29号には一部にインコの妄想や勘違いが含まれています。
本当の集会報告詳細は「全国情報」第14号を見てね！